

提出 順番	No. 1	令和元年 8月 29日 午前・午後 10時 00分受領
----------	----------	--------------------------------

令和元年 8月 29日

幕別町議会議員 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 小島 智恵



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
1 プログラミング教育や英語の必修化について	<p>2020年度からの新学習指導要領によって、小学校ではプログラミング教育が必修化され(中学では2021年から)、文科省の手引によると、そのねらいとしては「プログラミング的思考」を育み、身近な問題の解決に主体的に取り組む態度やコンピューター等を上手に活用してよりよい社会を築いていこうとする態度などを育む等、挙げられている。また、外国語活動(英語)においては、3、4年生で必修化され授業時間は年35単位増え、5、6年生は教科化され「聞く」「話す」に加えて「読む」「書く」という高度な学習も入り、年35単位追加の計70単位と増える。</p> <p>全面実施に向け、新たな教育の取組が求められているが、進捗状況や今後どのように進めていくのか伺う。</p>
2 特殊詐欺(電話de詐欺)、施設の貸出について	<p>近年全国的に報道されているが、特殊詐欺による被害の発生が後を絶たず、オレオレ詐欺、架空請求詐欺、還付金詐欺などの振り込め詐欺に加え、金融商品など取引やギャンブル必勝法などの情報提供を名目とした詐欺等々、様々に犯行手口を変えてだまし取る事件が発生している。道警によると、特殊詐欺の認知件数、被害額は2018年88件約2億100万円、2019年7月末現在60件約1億9,300万円となり、被害者の年齢層は高齢者(65歳以上)の割合が約5割となっている。幕別町内では8月、帯広警察署を名乗る男から「詐欺グループを捕まえたがあなたの名簿が流出している」等と電話が相次ぎ、80代女性のキャッシュカードから100万円引き出される被害が発生した。2年前には「喉にポリープができた。カバンを盗まれた」等と現金手渡し型のオレオレ詐欺で100万円の被害が発生した。</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	<p>また、公共施設の貸出において、過去にも巧妙な手法で高額な物品を販売する会社に部屋を貸していたことがあった。現在は使用されていない状況にあるが、各施設の条例により、使用の不承認などについても定められてはいるが、被害者や周囲の方からの訴えがあった後に適当ではないと気付くなど、早い段階で判断することが困難な場合もあるのではないかと。</p> <p>町民が不利益を被らないよう、被害を未然防止することが重要であり、以下伺う。</p> <p>① 町消費生活センターの相談件数、相談の多い内容。 ② 特殊詐欺、施設貸出における見解と今後の対策は。</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。